

第6期幸区区民会議第5回専門部会 ～魅力発信でつなぐ まちの活性化部会～ 議 事 次 第

日時 2017年2月27日（月）18時半から

場所 幸区役所4階第4会議室

1 開会

2 議題

- (1) アンケート調査等の報告について
- (2) 今後の調査審議について
- (3) 第6期幸区区民会議（第3回）における報告内容について

3 その他

4 閉会

《配布資料》

- 資 料 1 「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」調査審議スケジュールイメージ
- 資 料 2 アンケート調査報告「みんなで子育てフェアさいわい」
- 資 料 3 保育園保護者アンケート調査概要
- 資 料 4 今後の調査審議について
- 資 料 5 第6期幸区区民会議（第3回）における報告内容について（案）

参考資料1 平成28年度区民会議交流会の開催結果概要（報告）

参考資料2 第4回専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）会議録

参考資料3 第6期幸区区民会議委員・参与名簿

《第5回専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）獲得目標》

- ・今後の調査の方向性の確認
- ・第3回区民会議報告内容の決定

「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」調査審議スケジュールイメージ

1 審議テーマについて

地域の魅力発信

2 今後の取組の方向性について

- (1) 幸区の魅力となる地域資源の調査
- (2) 対象を意識した効果的な情報発信手段の検討

3 部会調査審議スケジュールイメージ

年度	月日	会議名	会議の獲得目標
2016年度	7月28日	第1回区民会議	
	10月5日	第1回部会	・審議テーマの選定 ・正副部会長の選出 ・部会名の検討
	10月27日	第2回部会	・部会名の決定 ・今後の取組の方向性の決定
	11月24日	第2回区民会議	
	12月15日	第3回部会	・今後の調査内容、方法の確認
	1月31日 (火)	第4回部会	・地域資源の調査に向けた調査項目及び調査当日の役割分担等の決定
	2月27日 (月)	第5回部会	・第5回部会までに実施した調査実施状況の振り返り ・「第3回区民会議」報告内容等の検討
	3月21日 (火)	第3回区民会議	《調査審議状況の報告》 ・調査内容及び実施状況の中間報告
2017年度	4月～7月	第6回部会	・地域資源の調査 ・地域資源の調査結果の検証 ・発信していく地域の魅力についての確認
		第7回部会	
		第8回部会	
		第9回部会	
	8月	第4回区民会議	
	9月～11月	第10回部会	・魅力発信に向けた情報発信手段の検討 ・魅力発信の実践的取組
		第11回部会	
		第12回部会	
		第5回区民会議	・提言内容の検討、とりまとめ ・フォーラム実施内容の検討
	12月	第13回部会	
1月	第14回部会		
	2月・3月	提言内容の決定 第6期幸区区民会議フォーラムの実施	
2018年度	4月・5月	報告書のとりまとめ	
	6月	区長へ報告書の提出	

アンケート調査の実施報告 <子育てフェアさいわい>

1 当日の調査について

- ◆日時 平成29年2月25日(土) 10:30～15:30
- ◆場所 日吉合同庁舎
- ◆参加者 区民会議委員4人
(午前:大野委員、神谷委員、中原委員 午後:阿部委員、大野委員)
事務局3人
(企画課:吉岡課長補佐、佐藤係長、安藤職員)
- ◆アンケート対象 イベント来場者(主に乳幼児のいる保護者)

2 当日の様子



ボードを使い、お気に入りスポットをシールで投票



回答の内容についてヒアリング

3 アンケート結果



アンケートボードの写真

アンケート回答者数（合計54人）

●性別

男性 23 人 女性 31 人

●年齢

20 歳代：2 人 30 歳代：35 人 40 歳代：13 人 50 歳代：1 人 60 歳以上：3 人

●住まい

・日吉地区合計：42 人

小倉：12 人 鹿島田：7 人 北加瀬：2 人 新川崎：5 人 東小倉：1 人 南加瀬：14 人 矢上：1 人

・御幸地区合計：5 人

小向西町：1 人 下平間：1 人 塚越：1 人 古川町：1 人 都町：1 人

・幸区外合計：8 人

中原区：1 人 横浜市：4 人 東京都：2 人

●幸区居住期間

・1 年未満：1 人 ・1 年～3 年未満：18 人 ・3 年～5 年未満：7 人

・5 年～10 年未満：10 人 ・10 年～20 年未満：4 人 ・20 年以上：6 人

問 1 幸区内の他の人にもおすすめしたお気に入りのスポット（投票の多い順） 回答数 113 件

1 夢見ヶ崎動物公園（南加瀬 1 丁目） 回答数 35 件

◆お気に入りの理由

- ・無料（20 件）
- ・動物が見れる、たくさんの動物いる、動物との距離が近い（17 件）
- ・近い、気軽に行ける（4 件）
- ・広い、走り回れる（3 件）
- ・近くなのでお散歩ができる、子供が小さいので日吉地区外へはなかなか出れない
- ・子供がペンギンが好きで距離が近い、子供の目線に水槽がありペンギンが泳いでいるところを並走できる
- ・子供がリクガメ、ペンギンが好き
- ・レッサーパンダがいるので
- ・鉄棒・ブランコ・滑り台があってよい、ペンギンが好き、近くて無料、大きすぎず小さすぎず回るのにちょうどいい
- ・昔ながらの雰囲気がある、歩いて登れるので健康にいい
- ・アスレチックがある、混雑具合もほどよい
- ・広場がある、1 日楽しめる
- ・子供が遊ぶ公園があり長時間いられる
- ・桜がきれい
- ・ゆっくり遊べる、子どもが喜んで遊べる

2 ラゾーナ川崎（堀河町 72-1） 回答数 11 件

◆お気に入りの理由

- ・買い物がなんでもそろろう（2 件）
- ・規模が大きい、たくさんお店がある
- ・買い物ができる、フードコートがいい
- ・アカチャンホンポがある
- ・子供向けのイベントがある

3 さいわいふるさと公園（新川崎 7 番） 回答数 11 件

◆お気に入りの理由

- ・自然（山・木・花・土管）があり良い（4 件）
- ・子供の遊び場（2 件）
- ・木が多くて登れたりして遊べる
- ・自然そのままの雰囲気「作られた公園」というわけではない、自由に遊べてボール遊びもできる
- ・イベントをやっている
- ・夢見ヶ崎動物公園に行くより手軽、池がある

4 多摩川 回答数 5 件

◆お気に入りの理由

- ・広くて水・緑があってひらけていていい、サイクリングを楽しめる
- ・散歩するのにちょうどいい
- ・自然、散歩にもいい
- ・幼稚園で行く

5 南河原公園（都町 74-2） 回答数 5 件

◆お気に入りの理由

- ・春の桜がきれい（2 件）
- ・水遊びができる
- ・広くていい

6 日吉分館（南加瀬 1 丁目） 回答数 3 件

◆お気に入りの理由

- ・ヒマつぶしができる

7 子育て支援センターふぁみいゆ小倉（小倉 5 丁目） 回答数 3 件

◆お気に入りの理由

- ・行きやすい
- ・貸し出ししてくれるおもちゃがある
- ・子育てをしているので

8 子育て支援センターかんがるー（北加瀬 1 丁目） 回答数 2 件

◆お気に入りの理由

- ・ 同い年の友達がいっぱいできた、おもちゃがいっぱいある
- ・ 子育てをしているので

9 子育て支援センターふるいちば（古市場 1 丁目） 回答数 2 件

◆お気に入りの理由

- ・ 貸し出ししてくれるおもちゃがある

10 さいわい緑道（河原町・神明町） 回答数 2 件

◆お気に入りの理由

- ・ 地域の方のおかげで花壇がきれい

11 新川崎ふれあい公園（新川崎 149-71） 回答数 2 件

◆お気に入りの理由

- ・ 電車が近くに見える（2 件）

12 東芝未来科学館（堀川町 72-34） 回答数 2 件

◆お気に入りの理由

- ・ 子供が好き・楽しい、遊べるゲームがある、画面に自分の姿が映るのが楽しい
- ・ 無料、触れられる

13 加瀬水处理センター（南加瀬 4 丁目） 回答数 2 件

◆お気に入りの理由

- ・ グラウンドがある、水遊びができる
- ・ 水遊びができる噴水がある（30 cm深工）

14 加瀬クリーンセンター（南加瀬 4 丁目） 回答数 2 件

◆お気に入りの理由

- ・ (近くで) 魚が釣れる
- ・ 桜がきれい

15 KBIC（新川崎 7-7） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ 無回答

16 石塚建設（南加瀬 3 丁目）の裏のイベント（年 1 回、秋くらい） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ バザーがあること、先着 100 名に卵がもらえる

17 大宮町 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ 広場がきれい

18 鹿島田公会堂（鹿島田 2 丁目） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ 毎月第 3 土曜日 10 時～12 時にワンダーひろばがある

19 鹿島田跨線橋（新川崎駅近く） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ 電車が近くに見える

20 北加瀬公園（北加瀬 1 丁目） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ 友達と遊べる

21 交通の便が良い、パチンコ店が少ない 回答数 1 件

22 子育て支援センター（全般） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ 施設が多い

23 子育て支援センターぶるーべリー（鹿島田 1 丁目） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ 無回答

24 こども文化センター北加瀬（北加瀬 2 丁目） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ おもちゃがある

25 小向厩舎（小向仲野町 15） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ 馬が見れる、なかなかそういう場がなくレア

26 幸図書館（戸手本町 1 丁目） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ 週末子供を連れてよく行く

27 サミット 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・ 富士山が見える

28 新川崎スクエア（鹿島田 1 丁目） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・無回答

29 新塚越のせせらぎ（大師堀） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・カニを見つけた

30 ニヶ領用水（鹿島田） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・桜がきれい

31 下平間春風公園（下平間 233-9） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・広い、自転車でぐるぐる回れる

32 万福（定食屋）（小倉 1 丁目） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・店の雰囲気が良い

33 南加瀬第 1 公園（南加瀬 3 丁目） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・新しくなってきれいになった（砂場にネットがあるといい）

34 夢見ヶ崎町内会館（南加瀬 1 丁目） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・みんなで遊べる（マンションだと子どもの声や足音が周りの迷惑となってしまう）

35 夢見ヶ崎保育園（南加瀬 3 丁目） 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・園庭が広く、遊具も自由に使える、園庭開放で利用させてもらってとてもよかった

36 横須賀線沿い 回答数 1 件

◆お気に入りの理由

- ・平らでひらけている、便利

問3 「1」の回答以外にも幸区をより魅力的にするためにはどのような「こと・もの」があるとよいと考えますか。

- ・保育園が増えるとよい（3件）
- ・公園が増えるとよい（2件）
- ・駅前に緑が多くあるといい
- ・子育て支援センターが近くにあると良い
- ・乳幼児向けの遊べる場所（土日に父親と子供が遊べる場）
- ・公園で子供のおむつを外して歩くとトイレが見つげづらい、地方から引っ越してきて都会すぎずほどよく自然環境があるのがいい、道が狭い
- ・幼稚園の園庭開放が多いと良い
- ・子どもが遊べる場所がもっとあると良い
- ・小学生ののびのびできる遊び場所がない、公園も利用制限があって小学生が遊んでいるとうるさい、危ないという苦情を受ける、こども文化センターも遊び場として完全ではない
- ・子育て系のイベントがあるといい、川で遊べるイベントがあるといい
- ・幸区全体としてイベント・祭りを実施して（増やして）ほしい
- ・各施設に授乳できるスペースがあると良い
- ・線路を挟んで地域性がある
- ・線路（南武線・横須賀線）で分断されるので解消されると良い、子育てしやすい環境を作ってもらえると良い
- ・新川崎交通広場の周知ができていなく、ぼーっと立っている人がいる
- ・スーパーなどの買い物施設がマルエツだらけ、同じようなお店が多くバリエーションがほしい、子供服を買えるところが少ない
- ・ショッピングセンターがもっとあると良い
- ・プールがあるといい
- ・小児科が少ない
- ・ホームセンターのような施設があると良い
- ・大きな本屋さんが周りにない
- ・特にない（5件）
- ・夢見ヶ崎動物公園のトイレが暗い、よくしてほしい（2件）
- ・動物公園の駐車場が少ない（2件）
- ・夢見ヶ崎動物公園の動物が増えるとよい
- ・夢見ヶ崎動物公園は衛生面（落ち葉）の改善をしてほしい
- ・夢見ヶ崎動物公園にアスレチック施設を充実してほしい

●その他頂いた回答等

- ・横浜市矢向、長津田でお昼寝アートを写真好きのお母さんのグループでやっていて、それがおすすめ
- ・大和市で子供向けのスポーツイベントをやっていて親子体操をやっている
- ・幸区にずっと住み続けたい
- ・勤め先が近いことと、ずっと幸区に住んでいたこともあり、愛着がある

保育園保護者アンケート調査概要

1 調査期間

2月20日（月）～3月7日（火）

2 調査依頼先の保育園

	施設名	定員
1	北加瀬保育園	60名
2	古川保育園	120名
3	河原町保育園	210名
4	南加瀬保育園	95名
5	南河原保育園	120名
6	小倉保育園	95名
7	夢見ヶ崎保育園	90名
8	どりーむ東小倉保育園	120名
		合計 910名

3 調査項目

（1）幸区内の他の人にもおすすめしたい場所、活動

子育て世代の方々が、他の人にもおすすめしたい魅力的な場所や活動と、その理由について教えていただくことを通じて、幸区の魅力を発掘する。

（2）幸区をより魅力的にするためにはどのような「こと・もの」があるとよいか

幸区をより魅力的にするために、今後の調査審議の参考とする。

（3）生活に必要な情報を、どのような方法で得ているか

アンケート調査で発掘された魅力を今後、効果的に発信するための参考とする。

第6期 幸区 区民会議 専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）

地域の魅力に関するアンケート調査 質問・回答票

幸区 区民会議（地域の各種団体から推薦された方などにより20名で構成）では暮らしやすい地域社会をめざして、区民が中心となって地域の課題解決に向けた調査審議を行っています。

当部会では、子育てをしている世代の皆さんがずっと幸区に住み続けたいとおもっていただけるよう、幸区の魅力の発掘と発信方法について検討するためのアンケート調査を行っています。趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

提出の締切：3月7日（火）までに園に御提出ください

幸区の魅力について伺います。

- 1 幸区内の、他の人にもおすすめしたい場所、活動を教えてください。（いくつでも可）
（例：〇〇公園、〇〇子育てサロン、△△イベント）

- 2 「1」で回答した理由をそれぞれ具体的に記入してください。

- 3 「1」の回答以外にも、幸区をより魅力的にするためにはどのような「こと・もの」があるとよいと考えますか。

- 4 普段、生活するうえで必要な情報を、どのような方法で得ていますか。（上位4つまで記入）
（例：友人・知人からの口コミ、フェイスブックなどのソーシャルメディア、市政だより、町内会の回覧や社会福祉協議会などからのお知らせ）

(1) (2)
(3) (4)

あなた自身についておたずねします。

- 性別 男・女 ●年齢（ ）歳代 ●お住まい（町名： ）
●幸区 居住期間（ ）年

アンケートへの御協力ありがとうございました。

調査対象	調査内容・項目
(意見交換メモ)	(意見交換メモ)

第6期幸区区民会議（第3回）における報告内容について（案）

1 報告の内容骨子

(1) 調査の考え方について

- ①幸区の魅力をPRする対象は、30、40代を中心とした子育て世代を対象とする。
（30、40代にPRすることによりその親世代にも広がることが期待できる）
- ②魅力発信の目的について、最終的な目的は幸区に住み続けてもらうこととする。
（川崎市のシティプロモーション戦略プランも参考にしていく）
- ③幸区の魅力（地域資源）について自分たちも把握していないような幸区の魅力を発掘し、
かみ砕いて伝えていく。

(2) 調査内容について

取組の方向性に基づき行ったこれまでの調査内容について報告する。

- ①「子育てフェアさいわい」でのアンケート調査
- ②保育園8園に通う保護者へのアンケート調査

(3) 今後の調査審議について

議題（2）「今後の調査審議について」で検討した内容について報告する。

2 報告者

《報告者》 _____ 委員

※第2回企画運営会議（3月14日（火）18:30～）に出席できる委員が望ましい。

平成28年度区民会議交流会の開催結果概要（報告）

1 開催日時

平成29年2月6日（月） 18:00～20:00

2 開催場所

エポックなかはら7階会議室（武蔵）

3 出席者

各区区民会議委員（計88人）、副市長、行政関係者

※幸区の出席者（計10人）

【人にやさしい交通安全部会】

阿部委員、小野委員、渋谷委員、橋本委員、三浦委員

【魅力発信でつなぐ まちの活性化部会】

伊藤委員、大野委員、神谷委員、佐野委員、成川委員

4 主な内容

(1) 「共に支え合う地域づくりについて」の講演（学識者）

(2) 7区区民会議委員によるグループごとの意見交換



会 議 録

会議名称	第6期幸区区民会議 第4回専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）
日 時	平成29年1月31日（火）18：30～20：00
会 場	幸区役所 4階第4会議室
出席者	●区民会議委員（50音順） 阿部稔子委員（副部会長）、伊藤善通委員、大野勝彦委員、神谷修委員（部会長）、佐野禎彦委員、中原敏子委員、成川慎一委員（全体会議委員長）、松井節子委員（全体会議副委員長） ●事務局 幸区役所 田村副区長、幸区役所まちづくり推進部企画課 岸課長、吉岡課長補佐、佐藤係長、安藤職員 （株）社会空間研究所 中島氏、田上氏
欠席者	高橋希委員
傍聴者	なし
配布資料	●資料1 調査の進め方について ●資料2 川崎市シティプロモーション戦略プランの概要 ●資料3 今後の調査に向けた調査項目（調査対象団体）及び調査当日の役割分担について ●参考資料1 おこさまっぷさいわい ●参考資料2 第3回専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）会議録 ●参考資料3 第6期幸区区民会議委員・参与名簿 ●参考資料4 「第6期幸区区民会議」スケジュールについて
議 題	（1）調査の進め方について ア 魅力発信の目的について イ 幸区の魅力（地域資源）について （2）今後の調査に向けた調査項目（調査対象団体）及び調査当日の役割分担について

決定事項	(1) 調査の進め方について ア 魅力発信の目的について ・最終的な目的は幸区に住み続けてもらうこととする。 ・川崎市のシティプロモーション戦略プランも参考にしていく。 イ 幸区の魅力（地域資源）について ・自分たちも把握していないような幸区の魅力を発掘し、かみ砕いて伝えていく。 (2) 今後の調査に向けた調査項目（調査対象団体）及び調査当日の役割分担について <table><tr><th>調査対象</th><th>調査手法</th><th>担当者</th><th>調査項目</th></tr><tr><td>保育園に通う園児の保護者</td><td>調査票を用いたアンケート</td><td>—</td><td>事務局にて検討</td></tr><tr><td>みんなで子育てフェアさいわい(2/25)</td><td>シール投票によるアンケート及びヒアリング</td><td>午前：神谷委員、 中原委員 午後：阿部委員、 大野委員</td><td>事務局にて検討</td></tr></table> ・動物園まつりへの調査は子育てフェアさいわいの調査を踏まえて実施の可否を決定する。 ・どりーむ東小倉保育園については、成川委員が園と直接折衝する。調査手法、調査項目については事務局にて検討する。	調査対象	調査手法	担当者	調査項目	保育園に通う園児の保護者	調査票を用いたアンケート	—	事務局にて検討	みんなで子育てフェアさいわい(2/25)	シール投票によるアンケート及びヒアリング	午前：神谷委員、 中原委員 午後：阿部委員、 大野委員	事務局にて検討
調査対象	調査手法	担当者	調査項目										
保育園に通う園児の保護者	調査票を用いたアンケート	—	事務局にて検討										
みんなで子育てフェアさいわい(2/25)	シール投票によるアンケート及びヒアリング	午前：神谷委員、 中原委員 午後：阿部委員、 大野委員	事務局にて検討										
会議の内容 及び 主な発言	(1) 調査の進め方について ●事務局より資料1、資料2について説明した。 ○資料1により、前回の審議結果を確認し、調査の進め方について確認した。 ○資料2により、川崎市シティプロモーション戦略プランについて確認・共有した。 ア 幸区の魅力発信の目的について イ 幸区の魅力（地域資源）について ・30、40代をターゲットとしてどのように伝えて行くか。各団体で考える幸区の魅力とはなんだろうか。 ・幸区と川崎区の違いが薄くなっている。新川崎によって伸び盛りと言えるかもしれないが、特に川崎駅周辺で言えば、西口の発展により東口と西口でそっくりになってきた。違いがない中で何を差別化すべきか。 ・魅力というと、1つは利便性である。新川崎があつてマンションが増えてきて、子どもも増えた。幸区独自というと自然環境、夢見ヶ崎動物公園などがある。すごく強い魅力があるかということ個人的には微妙だと思う。幸区には山がなく												

	フラットであることから、お年寄りや子どもなどが動き回りやすい。 ・社会福祉協議会関係でも沢山の活動があるが、広がりがなかなかできていない。 30、40 代というと、塚越と小倉にひだまりという拠点があるが、あまり知られていない。知ってもらうことが必要だと思う。 ・陸橋を挟んで左右で環境がずいぶん違う。塚越方面はもう川崎区と重なりがあり、利便性があっていいが一方で、陸橋の向こうからこちらに来るのは利便性がよくない。30 代などでは赤ちゃんの事などで区役所に来ることが多い。日吉出張所でその機能がなくなったのは不便。若い世代の方はまだいいかもしれないが、高齢者になると辛いのでは。利便性というが、地域の中での利便性は果たしていいのか。街に出るのはいいかもしれないが、日常生活となると不便。夢見ヶ崎動物公園があるが、それ以外だと緑も少ない気がする。本当に子育てのための魅力があるのだろうか。果たして魅力発信ができているのだろうか。 ・保護司会として、(保護観察) 対象者が市内で 1 番少ないのが幸区。1 番安心・安全な区ではないか。特に川崎区から比べると対象者が 3 分の 1 くらいしかない。安心・安全なまちとして発信してはどうか。 ・あまり魅力が多くないが、区が小さくコンパクトなので散歩等で歩いて回れる。多摩川、夢見ヶ崎動物公園、ラゾーナ等がある。30、40 代の若い世代からすると、狭い範囲にお金のかからないテーマパークがあるのが大きな魅力だと思う。ただし、バスの利便性が良くないので、魅力的な場所であってもタイミングよく回れない。テーマパークとしての魅力を上げて行くようにすればもっと利用が増えるはず。どれを取っても中途半端な区だと思う。 ・確かに区内では無料で回れる場所が多い。30、40 代がターゲットだが、「夢見ヶ崎プレーパーク」の活動を見ていると頑張っている母親が多い。悪い言い方をすると、充実していないからこそ自分たちで頑張っている。その意味では、人に魅力のある区だと思う。 ・ラゾーナができる前は表川崎・裏川崎と言われていたが、できてからガラッと変わった。今では売上が日本一の商業施設となっている。駅前であって、ミューザもあってバス停も改修した。ただ、駅前に集中してしまっ、川崎区とどう違うのかが難しい。駅を中心に発信して行くこともあり得る。川崎市で唯一の動物園だけでなく、川崎駅西口に東芝未来科学館がある。また、大企業が集積しているので働く場所としても 30、40 代にもやさしいのではないかな。子育てについてどんな魅力があるだろうか。待機児童、園児数などはわからないが、保育園などは結構あったような気がする。川崎区と比べて繁華街ではないので客引きなどはないし、安心な街とも言えるかもしれない。幸区独自のものは、子育て世帯に向けての魅力とは、というのを考えていってはどうか。 ・幸区も保育園が多くなってきたと聞いた。待機児童の面で楽になったということで、こちらへ引っ越してきたという方の話も聞いた。子育て世帯が増えたこ
--	---

とにより、子育てサロンが増えている。各地域でそうしたものができているのは魅力の1つだと思う。

- ・夢見ヶ崎動物公園について、坂の上にあるので行くのが大変。交通の利便性、駐車場の整備などにも課題があるのでは。
- ・孫を連れていくにしても、駐車場がないのは致命的。土日には道路に駐車している車も多い。電動自転車でも行くのは大変。
- ・（魅力発信の目的について）30、40代に幸区に住み続けたいと思ってもらえるように、と考えている。
- ・発信というのは今あるものを発信というのではなく、どんなイベントをするか、関心を持たせるための素材というのを同時に考えなくてはならない。発信だけにこだわる必要はない。並行してテーマパークとしての機能を肉付けしていかないといけないとも思っている。
- ・既存のものや交通の便などをどう発信することで、街の活性化につなげていくか。ということを考えていく必要があるのではないか。
- ・魅力はあるようで、弱い。今ある魅力は肯定し、不足する部分などをプラス方向に掘り起こして行くという現状肯定と現状克服の両面でやっていく必要がある。
- ・今PRするターゲットとしては、市内の人か市外の人か。認識としては市内だと思う。市内の人が知らない幸区の魅力を発信することで住み続けてもらい、さらには町内会に入ってもらって活動に参加してほしいと思っている。
- ・何が魅力で新しく人が入ってきているのかというと、建物の良さもあるだろうが、交通の便があるのでは。そこに住みたいというのは交通の便が一番な気がする。
- ・今出ている幸区の魅力には利便性というのがあると思う。幸区はそれが圧倒的に強い。しかし区内で見ると陸橋の問題などもある。切り口によって強み弱みがある。いろんな切り口で強み弱みを分析するのが大事では。
- ・時間をかけて行ってもそこで十分楽しめるか。1時間費やして楽しければいいが、区内でどこへいっても1時間以内で帰ってきてしまう。魅力の逆を考えては。なぜテーマパークにならないのか。どこをどうしたらいいかという着眼点を持ち、魅力を探すだけでなく膨らませていく作業が必要。

（２）今後の調査に向けた調査項目（調査対象団体）及び調査当日の役割分担について

●事務局より資料3、参考資料1について説明した。

○資料3により、調査項目及び調査当日の役割分担について確認・共有した。

- ・子育てをされている方がどう考えるのかを、アンケートをとるか、他の方法か

で知る必要になるのではないかと思います。

- ・個人的には、「夢見ヶ崎プレーパークをつくる会」であれば、会の人に話を聞くというより、活動している現場に行ってみてほしいと思う。遊んでいる様子を見たり、雑談を通じての方が本当の声を聞けると思う。
- ・保育園などに電話して、何かの集まりの際にアンケートやヒアリングの要請をするのはどうか。
- ・アンケートだと数字を把握できる。グループインタビューがいいと思っているが、そのサンプリングが最も重要。ただ、生の声を引き出すのはやや難しいと思う。一番捕まえやすいのは PTA だと思う。数年前まで孫が保育園児などの未就学児だった世代なので、幅広く意見を取れる。近所の保育園については、町内会を通じて協力関係のある園だから協力を得やすいだろう。いろんな選択肢から絞ってやるのがいい。
- ・子育てフェアは女性が（担当するのが）良いのではないかと思います。
- ・（子育てフェアでは来場者にもアンケートを実施しているので）アンケートが多いから、負担を増やすというのはどうだろうか。
- ・アンケートにシールで答えてもらい、その後ヒアリングするという形はどうだろうか。
- ・動物園まつりに行く人は外に出ることに興味を示す人なので、他の魅力の視点なども教えてもらえるのではないか。
- ・時間的に可能なら両方（子育てフェアと動物園まつり）に行ってもいいのではないだろうか。
- ・市のシティプロモーション戦略プランをそのまま拝借できるのでは。魅力などを補完すればそのまま使える。
- ・魅力という言葉に当てはまらないものもアンケートにする。良いところだけでなく悪いところも拾うとよいのではないか。
- ・私が息子の嫁やそのつながりなど個人的にグループインタビューを依頼しようかと思う。可能であれば連絡する。
- ・最終的な目的としては、住み続けてほしい。我々も知らないような幸区の魅力をかみ砕いて伝える。住んでいる上では住みやすい、交通の利便性もそうだし、商業集積もありますよ、という形。幸区は平坦でフラットな地域で、保育園幼稚園も充実している、という発信を子育て世代にしていければ。
- ・目的は、市のシティプロモーション戦略プランで示されている形に近いと思う。

以上

第6期幸区区民会議委員・参与名簿

【委員(部会別、50音順)】

平成29年1月5日現在

人にやさしい交通安全部会(A部会)		
(安全・安心で人にやさしいまちづくり)		
審議テーマ		
○交通安全対策の推進		
	氏名	推薦団体・公募・区長推薦
1	あおき はるひこ 青木 晴彦	さいわいくしikai 幸区医師会
2	あべ のりひろ 阿部 法弘	さいわいく きょうぎかい 幸区PTA協議会
3	いじま ただお 飯島 忠男	こうほ 公募
4	おの はるこ 小野 晴子	こうほ 公募
5	かねだ さとみ 金田 さとみ	さいわいく かいれんこうかい 幸区子ども会連合会
6	ケオパサート ラツアミチャン	くちょうすいせん たぶん かきょうせい 区長推薦(多文化共生)
7	さかぐち いさお 坂口 功	さいわいくろうじん れんごうかい 幸区老人クラブ連合会
8	しづたに たみえ 渋谷 多美枝	こうほ 公募
9	たかはし みさこ 高橋 美三子	さいわいくとうつあんぜんたいさくきょうぎかい 幸区交通安全対策協議会
10	はしもと ふみお 橋本 文夫	さいわいく かせやまかい さいわい加瀬山の会
11	みうら ただかず 三浦 忠一	さいわいくじしゅほうさいれんらくきょうぎかい 幸区自主防災連絡協議会

魅力発信でつなぐ まちの活性化部会(B部会)		
(幸区の魅力発信と地域コミュニティの活性化)		
審議テーマ		
○地域の魅力発信		
	氏名	推薦団体・公募・区長推薦
1	あべ としこ 阿部 穂子	ひよし 日吉のわッ
2	いとう よしみち 伊藤 善通	こうほ 公募
3	おおの かつひこ 大野 勝彦※	さいわいくほごしikai 幸区保護司会
4	かみや おさむ 神谷 修	くちょうすいせん さんぎょう 区長推薦(産業)
5	さの よしひこ 佐野 禎彦	さいわいくみんせいいいんじどういいんきょうぎかい 幸区民生委員児童委員協議会
6	たかはし のぞみ 高橋 希	ひよししょうてんがいれんごうかい 日吉商店街連合会
7	なかはら としこ 中原 敏子	さいわいくしゃいかいふくしきょうぎかい 幸区社会福祉協議会
8	なりかわ しんいち 成川 慎一	さいわいくちょうないかいれんごうかい 幸区町内会連合会
9	まつい せつこ 松井 節子	さいわいくぶんかきょうかい 幸区文化協会

※平成29年1月5日付け委嘱。所属する専門部会については、委員長が3月21日に開催予定の区民会議に諮って正式に指名する。

【参与(50音順)】

	氏名	所属
1	おだ りえこ 小田 理恵子	かわさきしぎかいぎいん 川崎市議会議員
2	かぶらき しげや 鏑木 茂哉	
3	かわの ただまさ かわの 忠正	
4	ぬまざわ かずあき 沼沢 和明	
5	のだ まさゆき 野田 雅之	
6	やまだ ますお 山田 益男	
7	わたなべ まなぶ 渡辺 学	

	氏名	所属
1	いちかわ よしこ 市川 よし子	かながわけんぎかいぎいん 神奈川県議会議員
2	たなか とくいちろう 田中 徳一郎	